いつでも取り出せる場所に大切に保管してください。
製品をご使用になる前に必ずお読みください。
本製品を譲渡する際は本書も一緒にしてください。

N8143-82　ラックコンバージョンキット
セットアップガイド

まえがき

本製品は、サーバ本体を 19 インチラックに搭載するための機構部品です。
本製品を使用する際は、本紙、および装置ユーザーズガイドの「使用上のご注意」をご理解になりご使用ください。

安全上のご注意　～必ずお読みください～

本製品を正しく安全にお使いいただくために、次の注意事項を必ず守ってください。(安全に関わる表示記号につきましては、ユニットのユーザーズガイドを参照してください。)

⚠ 注意	
禁止	本製品は、本製品がオプション設定されているサーバ本体および増設ユニットで使用するものです。 他の装置に使用しないでください。けがや周囲の破損の原因となることがあります。
⚠	本製品を使用し、ユニットをラックに搭載する際は、必ず 3 人以上で作業をおこなってください。2 人以下での作業は、けがや落下による周囲の破損の原因となります。
⚠	本製品を使用する前に、必ずユニットのユーザーズガイド“ハードウエア編~設置と接続”もお読みください。あやまった取り付けは、けがや周囲の破損の原因となることがあります。
⚠ ⚠	上下のユニットや側面のスライドレールに接触しないように、ケーブルを取り付けてください。あやまった取り付けは、火災や火傷、周囲の破損の原因となることがあります。
分解禁止	分解・修理・改造はしないでください。本品や周囲の破損の原因となるばかりではなく、けがのおそれがあります。

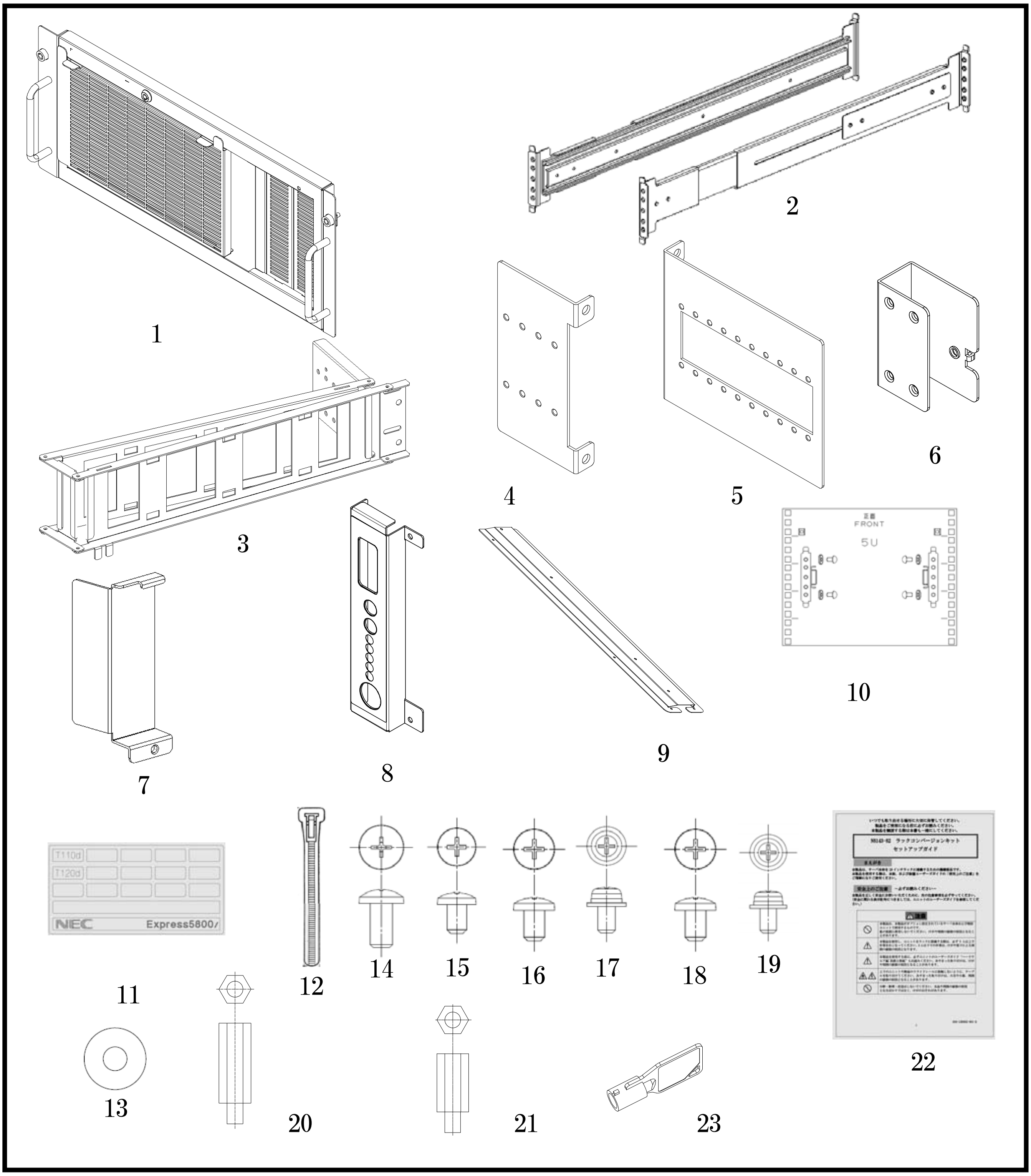
856-129802-001-A 2 版

設置と接続

本製品の取付け方法について説明します。

本品の開梱

本品の梱包箱を開梱後、各部品と本マニュアルが同梱されていることを確認してください。
本製品の構成部品は以下のとおりです。



項番	名称	数量	備考
1	ラックベゼル	1	
2	スライドレール	2	
3	ケーブルアーム	1	
4	アームサポート(1)	1	ラック奥行き 700～837㎜
5	アームサポート(2)	1	ラック奥行き 837～900㎜
6	アームブラケット	1	ケーブルアーム保持金具
7	アームストッパー	1	ケーブルアーム保持金具
8	サブベゼルカバー	1	
9	レールブラケット	1	シャーシ取り付け用
10	テンプレート	1	装置搭載取り付けサポートパネル
11	モデルネームラベル	1	集合ラベル
12	ケーブルタイ	10	ケーブルアーム用
13	ワッシャー	10	スライドレール固定用ワッシャー
14	ネジＡ	10	ミリネジ(M5)
15	ネジＢ	10	インチ組ネジ(#6-32UNC)
16	ネジＣ	1	インチネジ(#6-32UNC)
17	ネジＤ	5	ミリ組ネジ(M4)
18	ネジＥ	8	ミリネジ(M4)
19	ネジＦ	2	ミリ組ネジ(M3)
20	黄銅スペーサーＡ	1	L=17.3㎜
21	黄銅スペーサーＢ	1	L=12.7㎜
22	セットアップガイド	1	本書
23	キー	1	ＨＤＤカバーの施錠、開錠

＜準備＞

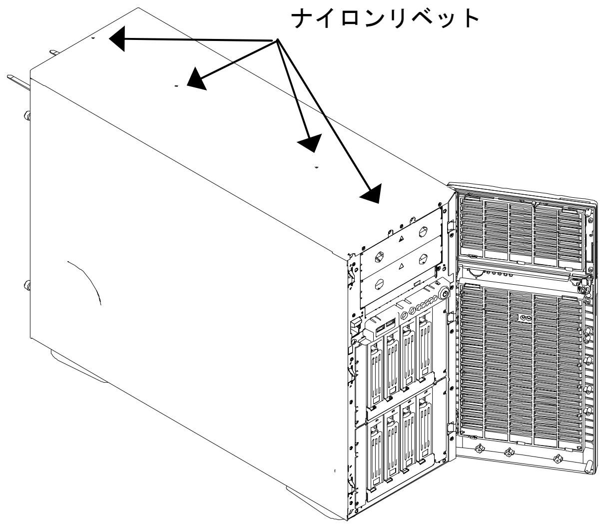
本製品を取り付けるためには、以下の工具が必要となります。

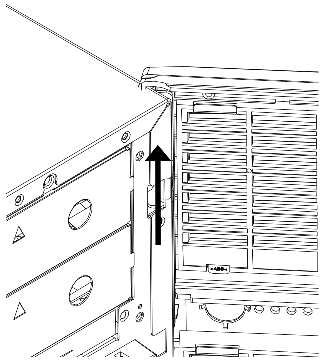
・プラスドライバ　　　・スパナ

取り付け手順

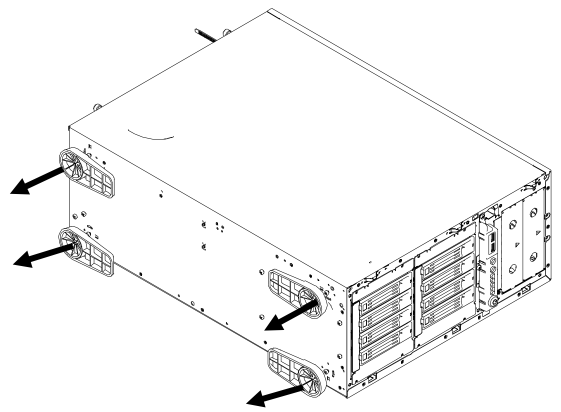
1. タワータイプからラックタイプへコンバージョンする。

⑴ ベゼルを矢印方向に持ち上げ、フロントベゼルを取り外す。
⑵ 上面のナイロンリベット(4 ヶ) を取り外す。

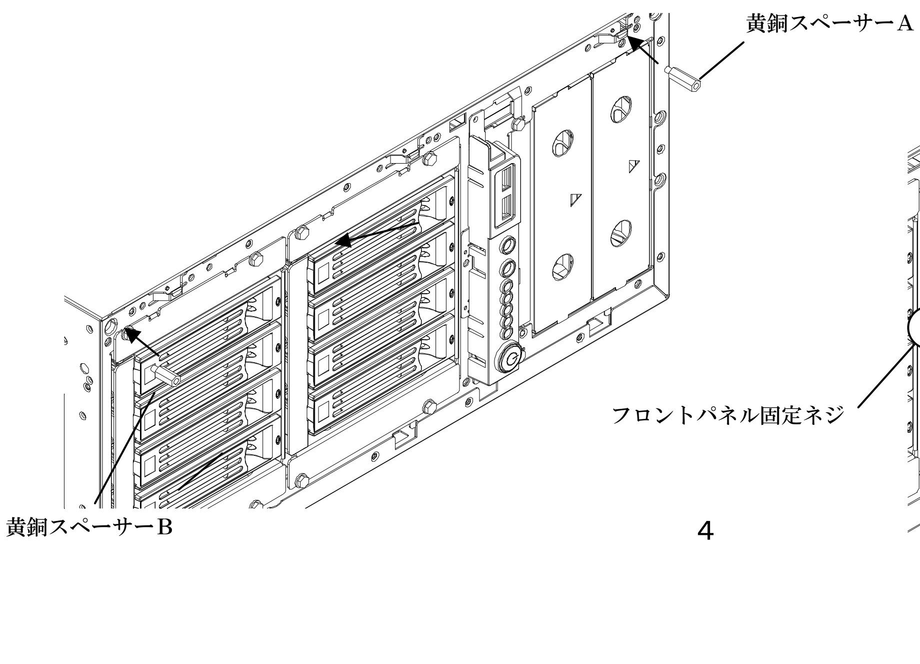


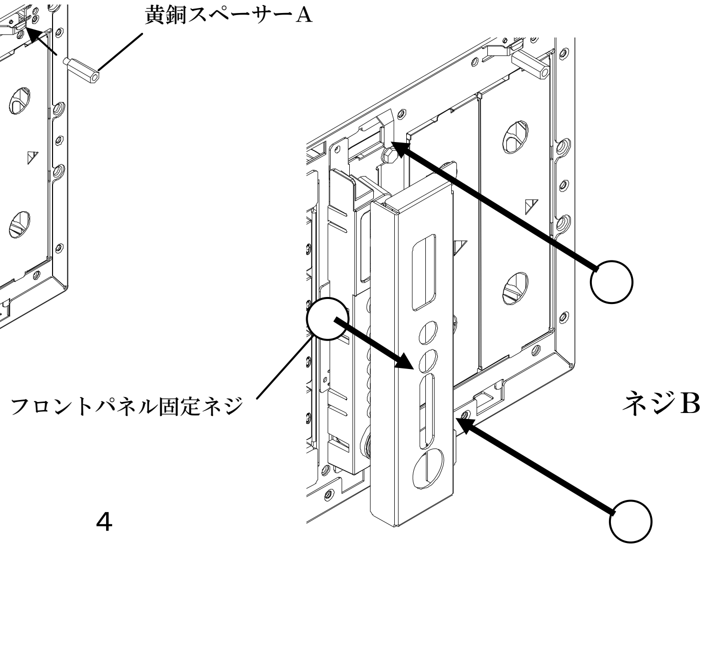


⑶ 底面のフット(4 ヶ) を取り外す。(ネジ 4 ヶ)



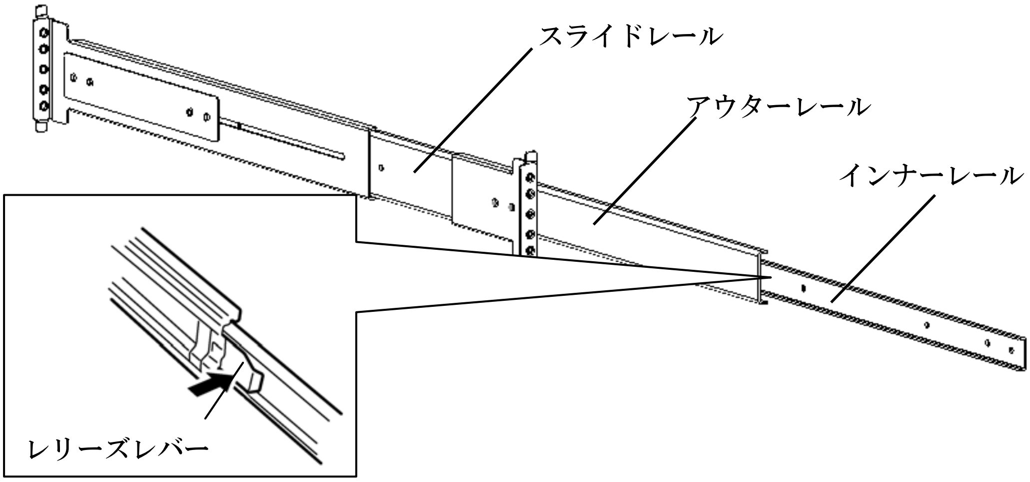
⑷ ユニットのフロント側に黄銅スペーサーA、Bを取り付ける。
⑸ フロントパネルを固定しているネジ（1 ヶ）を外す。
⑹ サブベゼルカバーをネジB（2 ケ）で取り付ける。





2. 19インチラックに搭載する。

(1) スライドレールを引き出し、レリーズレバーを解除してインナーレールを取り外す。(2本とも)

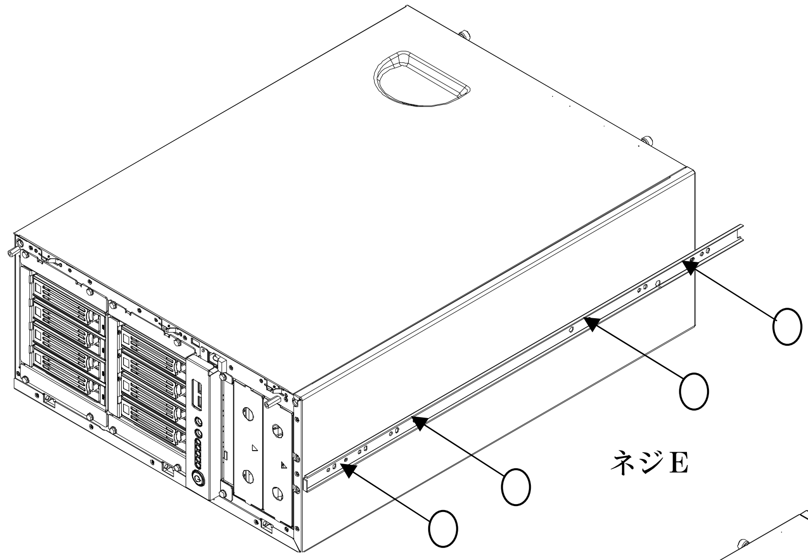


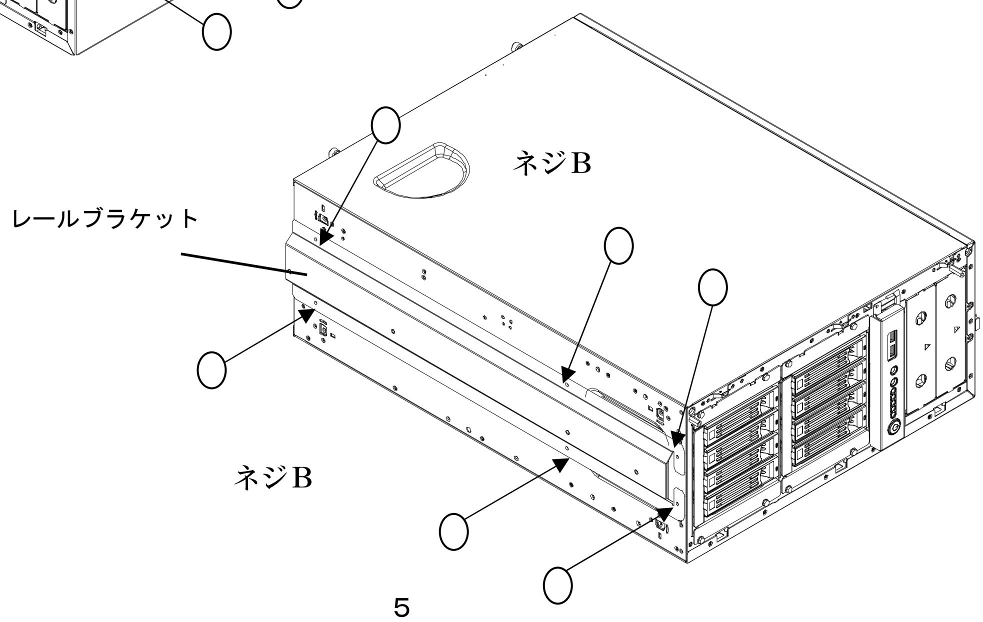
(2) ユニットにインナーレールをネジE (4ヶ) で固定する。(右側)

(3) ユニットにレールブラケットをネジB（6ケ）で固定する。（左側）

(4) レールブラケットにインナーレールをネジE（4ヶ）で固定する。（左側）

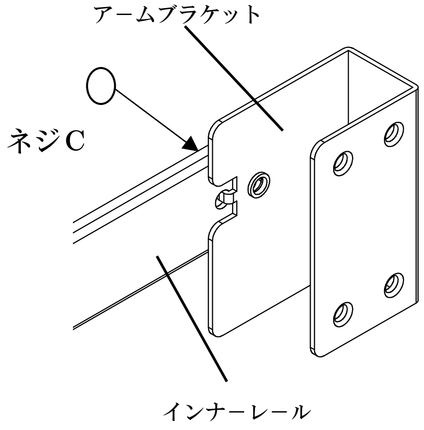
(5) インナーレール (左側のみ) にアームブラケットをネジC (1ヶ) で固定する。

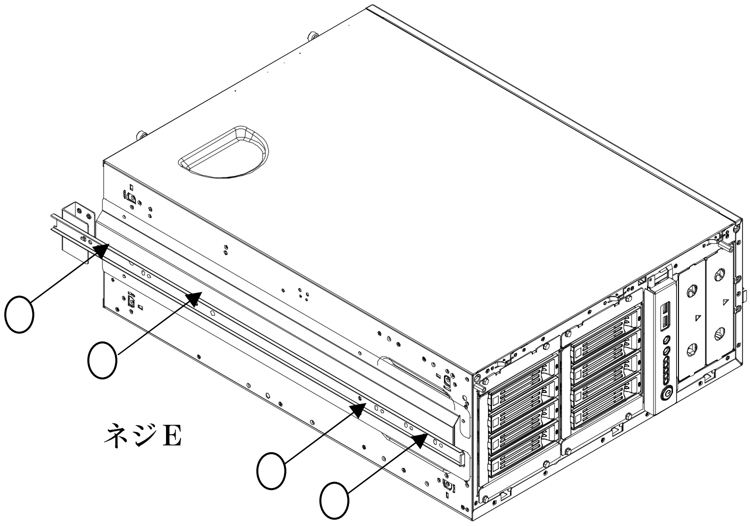




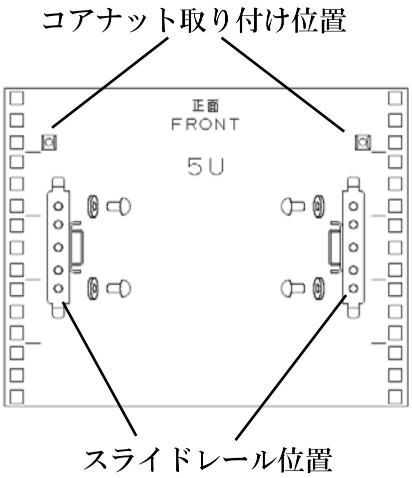
チェック

シャーシとレールブラケットのバラツキから、シャーシとレールブラケットとの間に隙間が生じる場合があります。隙間に物が挟まないようにご注意願います。

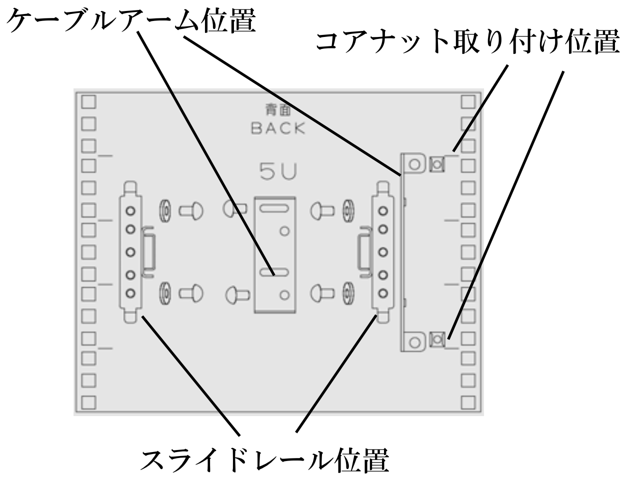




(6) テンプレートを参考に、19 インチラックへの搭載位置を決定し、ラックに添付されているコアナット(4 ヶ)を取り付ける。

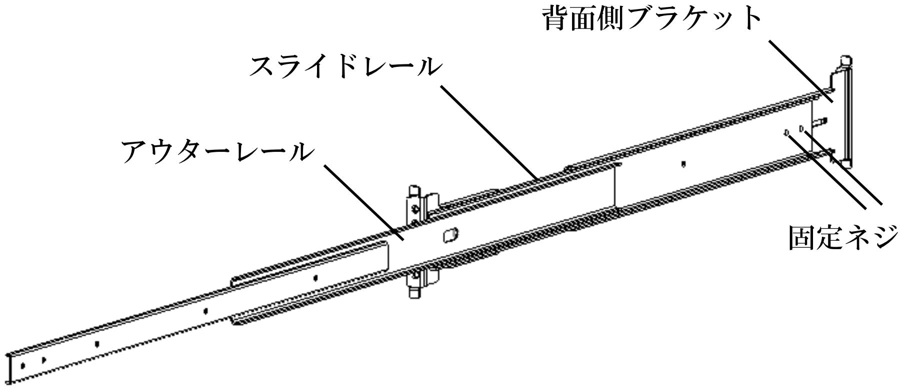


前面側

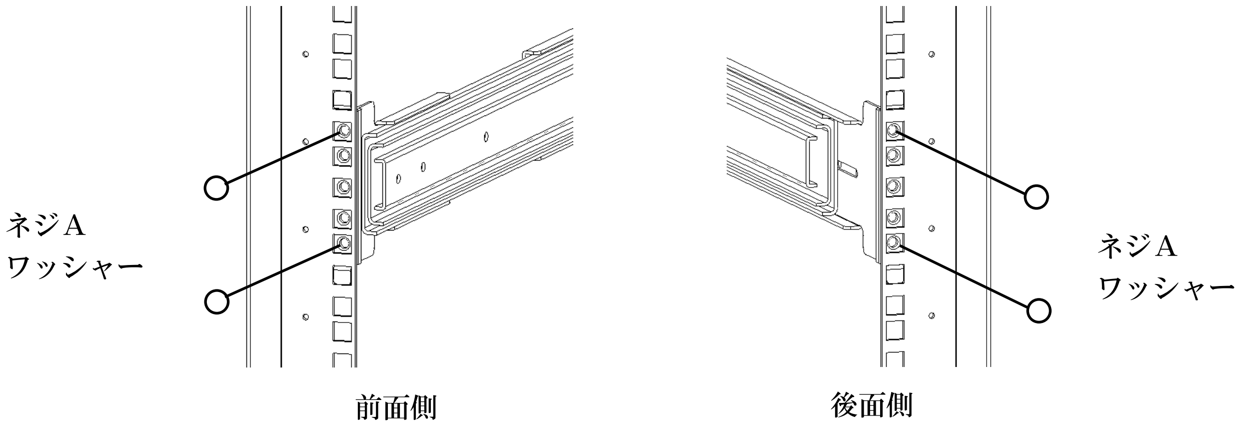


後面側

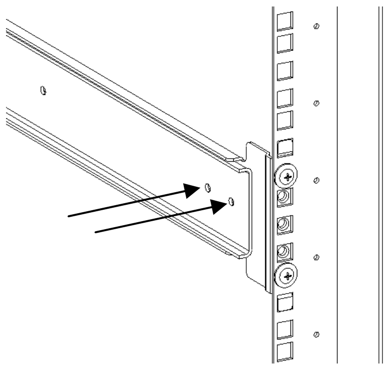
(7) スライドレールの背面側ブラケットの固定ネジ(4 ヶ)を緩め、奥行き長さを調整できるようにする。(2 本とも)



(8) スライドレール(アウター)をラックにネジA、ワッシャー(計各 8 ヶ)にて固定する。
(左右とも)　※取り付け位置はテンプレート参考のこと。

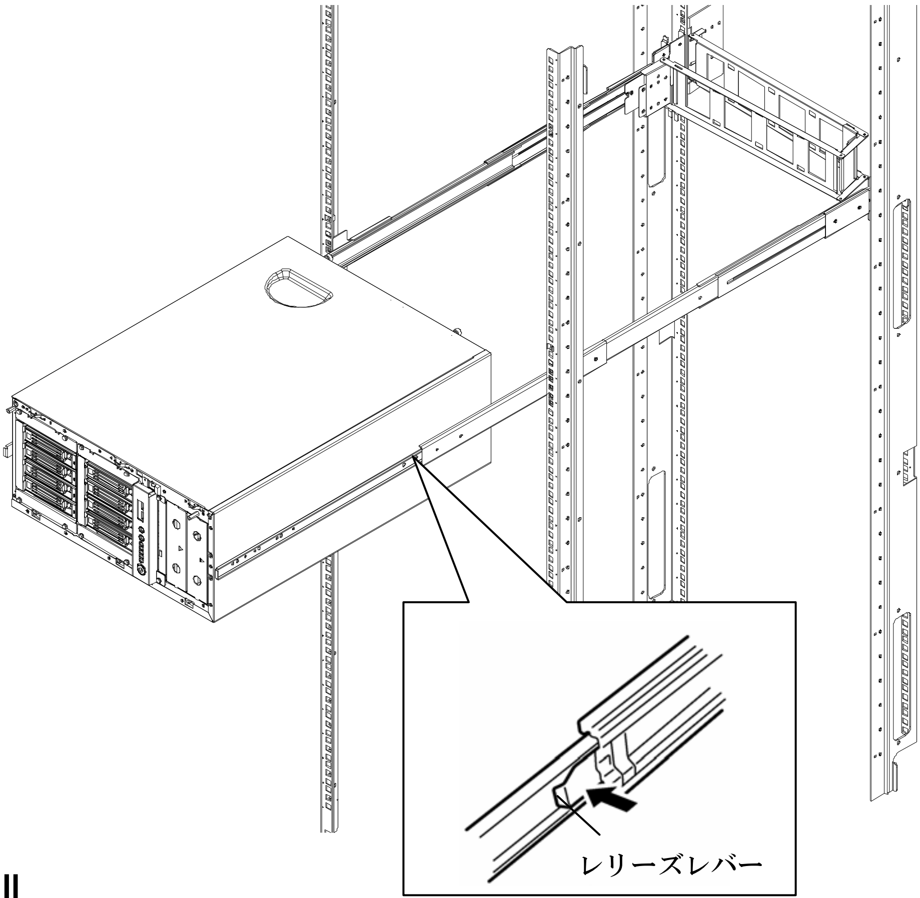


(9) (7)で緩めた固定ネジ(左右計 4 ヶ)をしっかり締める。



（10）ラック側スライドレール(アウター)を引き出しておき、ユニット側スライドレール(インナー)をアウター側に位置合わせしながら、ユニットを 19 インチラックに搭載してください。

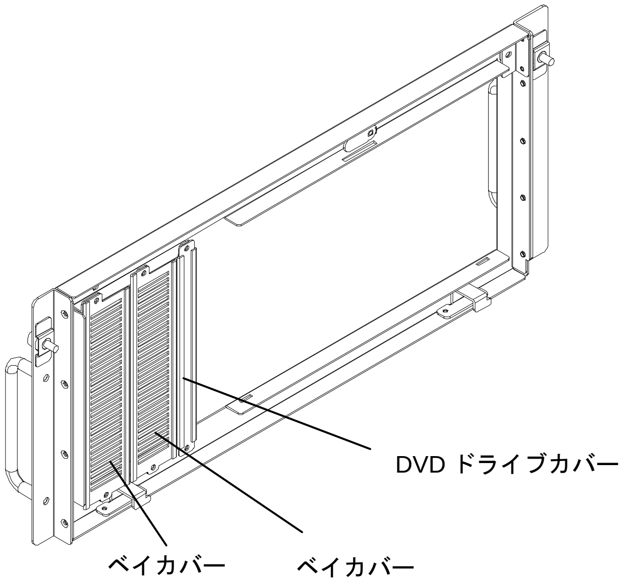
⚠ 注意	
	レリーズレバーを操作する際は、指を挟まないよう注意してください。



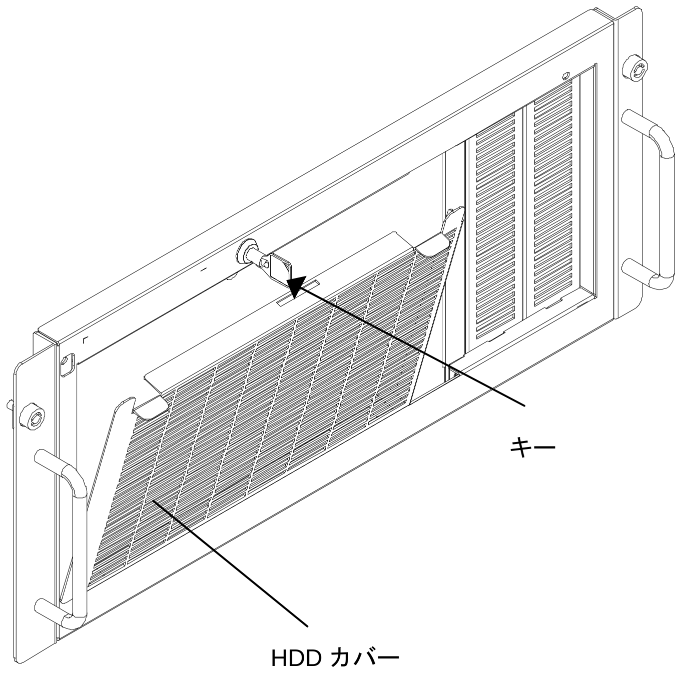
- スライドレールのレリーズレバーが「カチッ」という音がしてロックされるまでユニットを押し込んで、その後レリーズレバーを操作して、ユニットをラックに押し込んでください。
- インナーレールとアウターレールをきちんと位置合わせをして、インナーレールがアウターレールに噛み合っていることを確認しながら、ユニットを押し込んでください。
- ユニット背面側には、ケーブルを接続しないままにしてください。ケーブルアーム取り付け後にケーブルを接続します。
- ユニットの出し入れを何度か繰り返し、インナーレールとアウターレールの噛み合いをなじませてください。(最初スライドが若干かたい場合があります。)
- 収納時には必ず、フロントカバーのネジ(左右計 2 ヶ)でユニットをラックに固定してください。
- ユニットを引き出す場合も、レリーズレバーが「カチッ」という音がしてロックされるまで引き出してください。

3. ラックベゼルを取り付ける。

⑴ ラックベゼルのカバーを使用状況により取り外す。
ラックベゼル取付け前に、5"デバイスと DVD ドライブの使用状態を確認する。
それぞれ使用する場合は、ネジを外してカバーを取り外しておく。

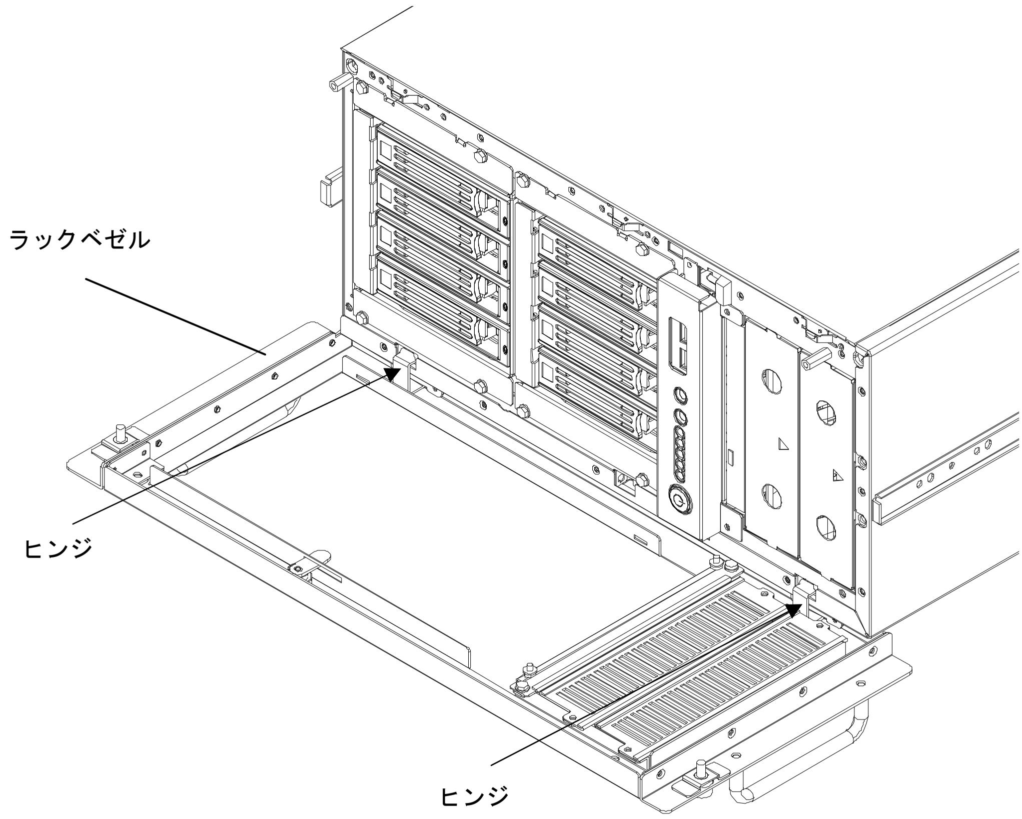


⑵ ラックベゼルの HDD カバーを、キーでロック解除して取り外しておく。

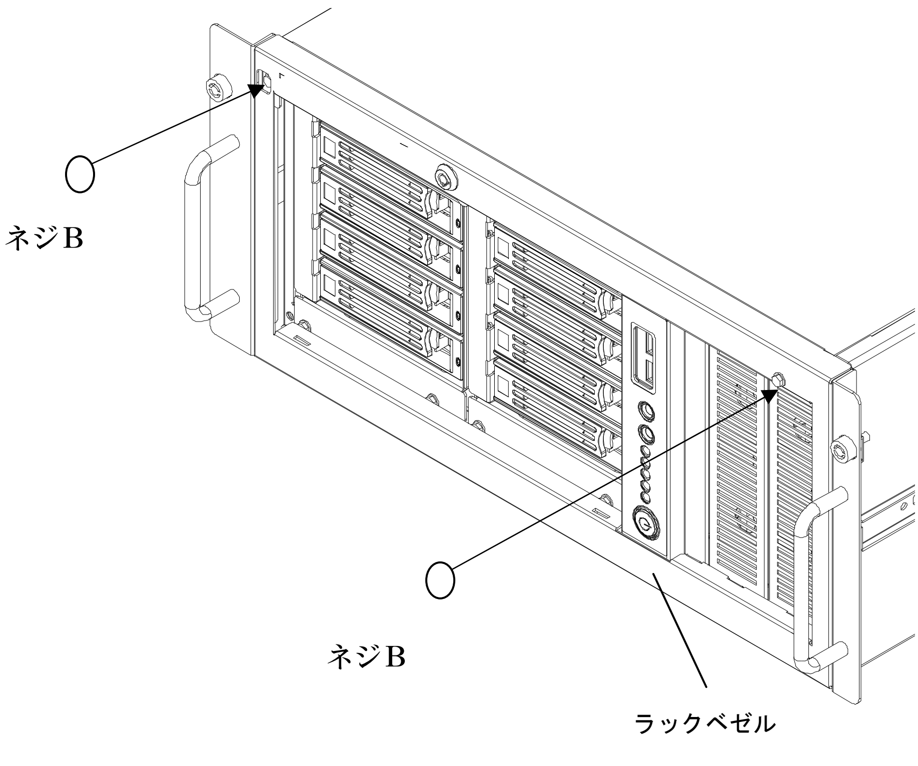


⑶ ラックベゼルを固定する。

（a）ラックベゼルのヒンジ部を本体に差し込む。

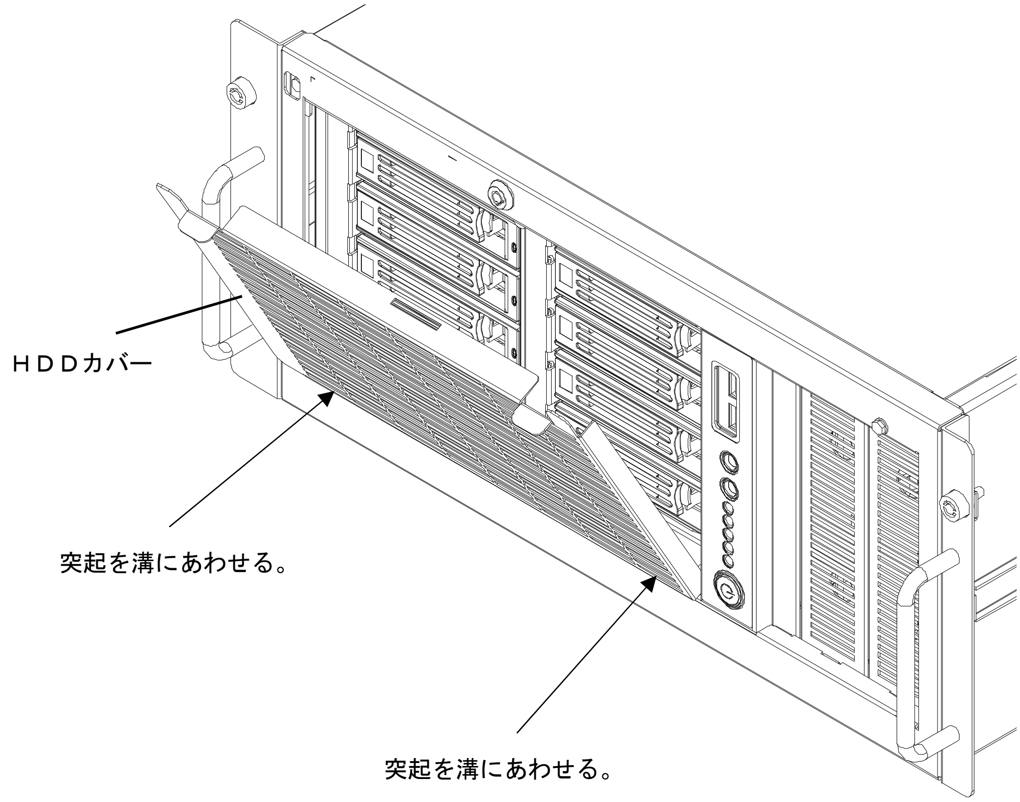


（b）ラックベゼルをネジＢ（2 ケ）で固定する。

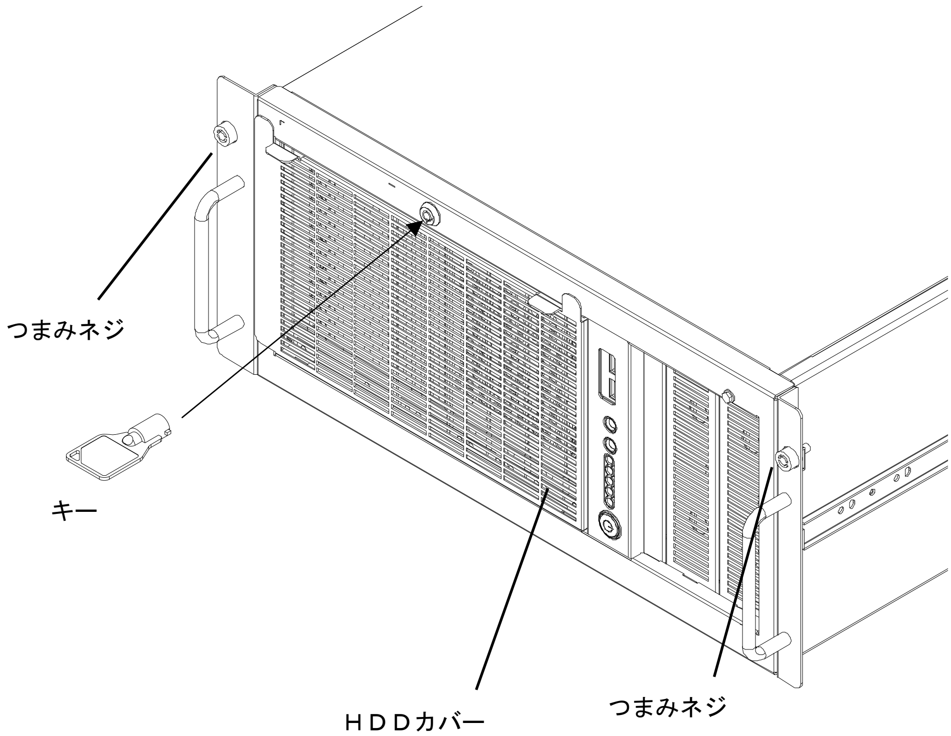


⑷ ＨＤＤカバーをラックベゼルに取り付ける。

（a）ＨＤＤカバーの突起２ケ所をラックベゼルの溝にあわせる。

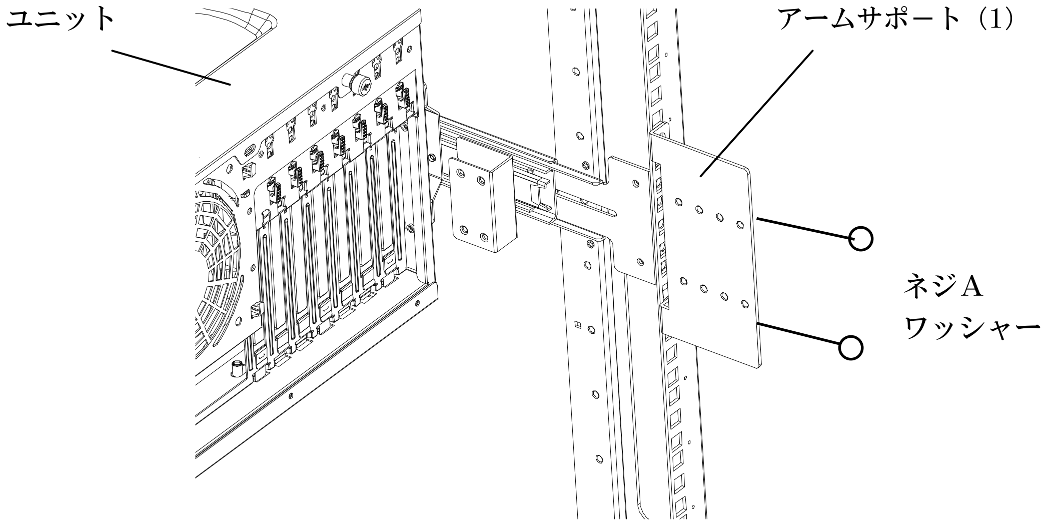


（b）ＨＤＤカバーをラックベゼルにキーでロックさせ、つまみネジ(左右２計個)でユニットをラックに固定する。

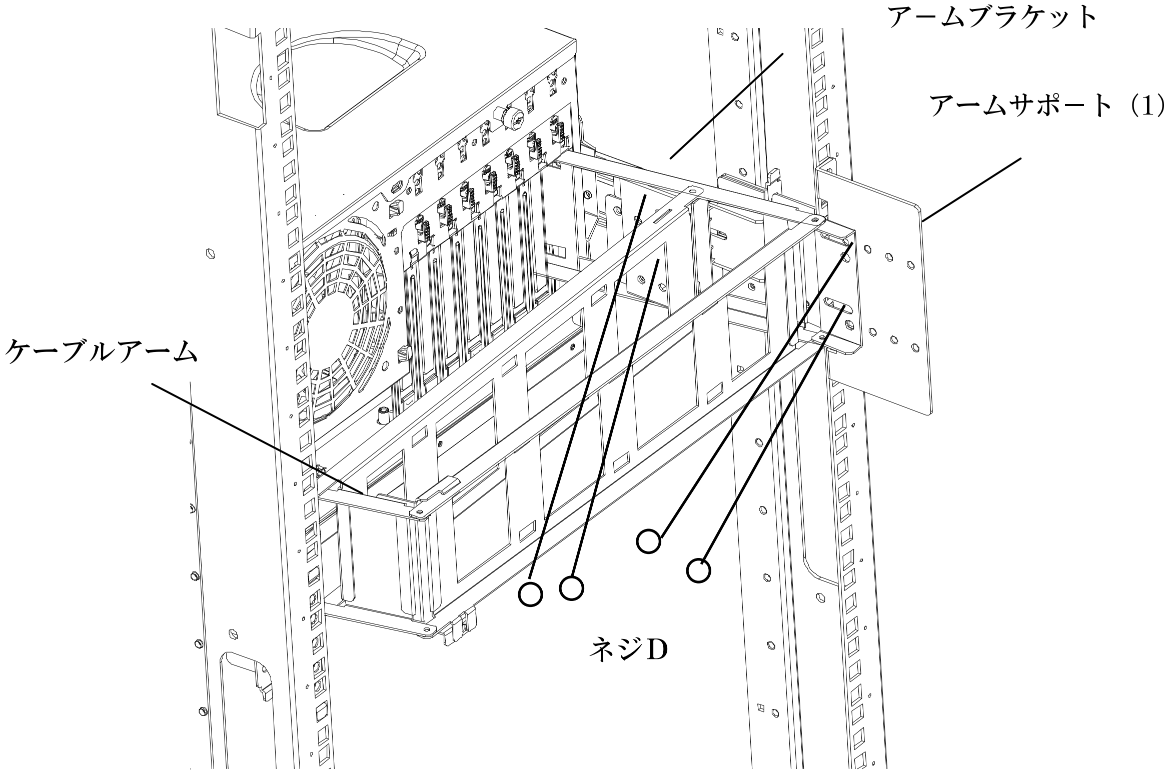


4. ケーブルアームを取り付ける。

⑴　アームサポート⑴をラック背面にネジA、ワッシャー(計各２ヶ)にて固定する。



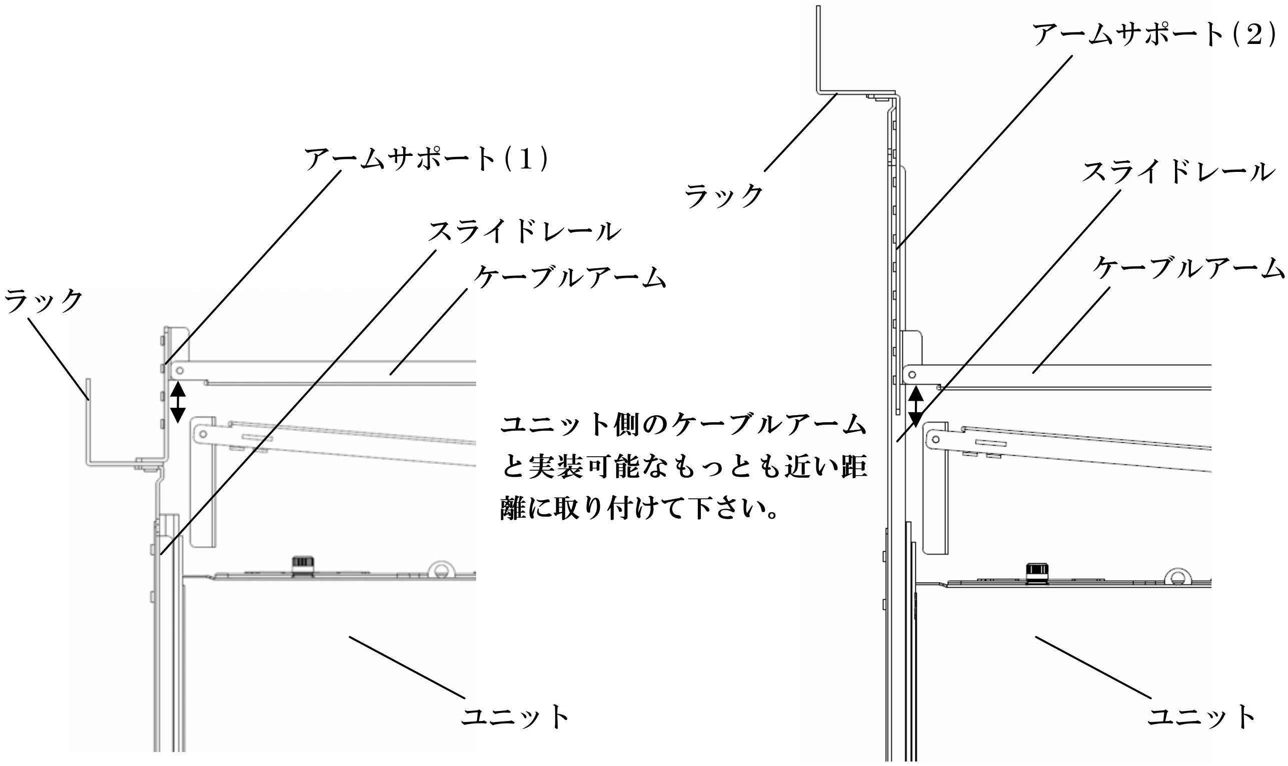
⑵　ケーブルアームをネジD (4 ヶ) にてアームサポ-ト⑴及び、ア-ムブラケットに取り付ける。



ラックマウント
奥行き７４３ｍｍの場合

チェック

ラック前後マウント面間隔の違いによってアームサポートを使い分けて下さい。
(他社製ラックやマウント面間隔７４３mm以外のＮＥＣ製ラックに搭載する場合)



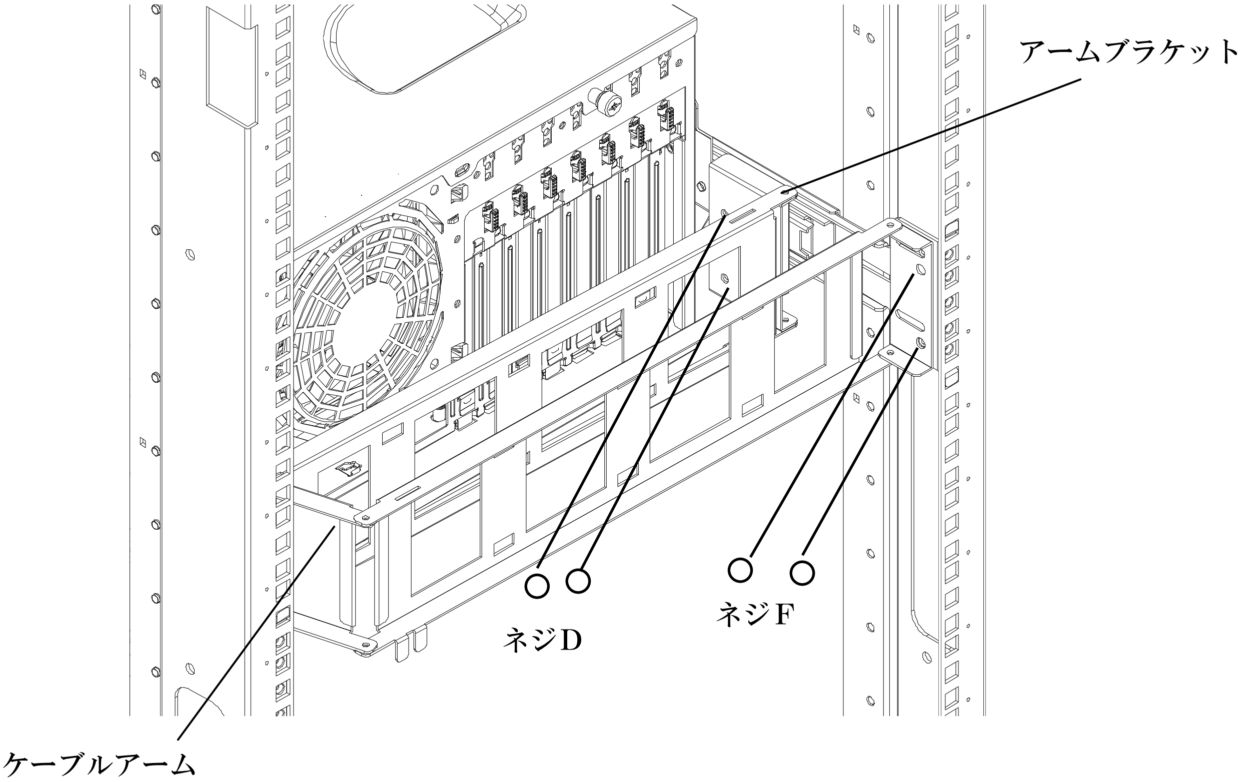
ラックマウント面
前後間隔：７００～８３7mm

ラックマウント面
前後間隔：８３7～９００mm

✔ チェック

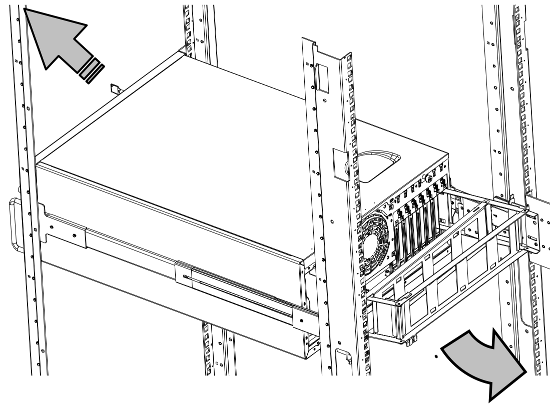
特殊事例：アームサポートの取り付けにより扉が閉まらなくなる場合は、アームサポートを使用しないで下さい。

固定方法：ケーブルアームをネジD (2 ヶ) にてアームブラケットに取り付ける。そしてネジF (2 ヶ) にてスライドレールに取り付ける。



5. ケーブルアームの取り付け状態を確認する。

ユニットをラックに固定した状態では、ケーブルの接続や電源ユニットの交換のために、ケーブルアームは背面側に回転しながら開きます。スムーズに回転することを確認してください。また、ユニットを 19 インチラックから引き出した時にも、ケーブルアームがスムーズに動くことを確認してください。



6. ユニットにケーブルを接続する。

ユニット背面側のケーブルを接続します。

重要

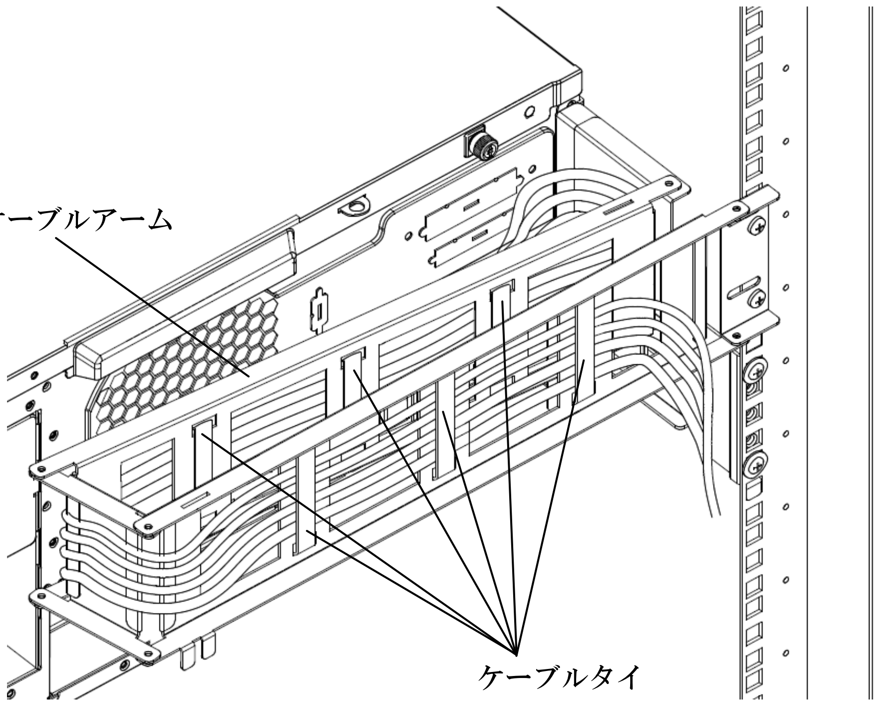
- 搭載するユニットのユーザーズガイド“ハードウエア編～ 設置と接続”に従いケーブルを接続してください。

7. ケーブルをケーブルアームにフォーミングする。

ユニットに取り付けたケーブルを、ユニットに添付されているケーブルタイで固定(フォーミング)します。

重要

- ケーブルおよびケーブルタイは、上下のユニットや側面のガイドレールなどに当たらないようにフォーミングしてください。
- ケーブルは、ユニットとアームアッセンブリ(SA)の間で少したるませてフォーミングしてください。装置を引き出したときにケーブルに強いテンションがかかるのを防ぐためです。
- 電源コードのプラグ部分が圧迫されないようにフォーミングしてください。

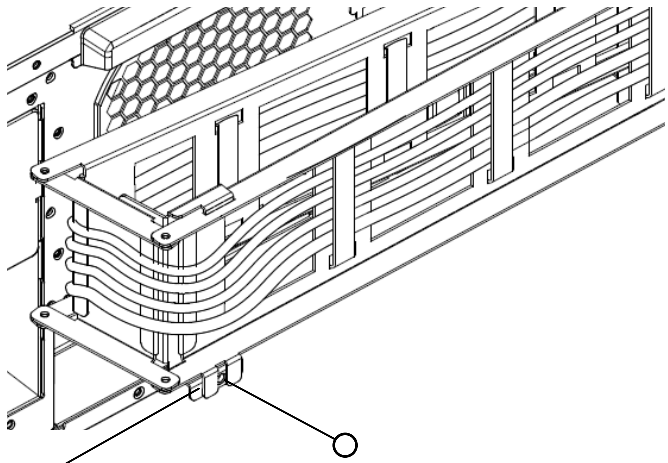


チェック

■ 手順 5 と同じ方法でケーブルアームを動作させたときに、ケーブルに強いテンションがかからないことを確認してください。強いテンションがかかってしまっている場合は、ケーブルに余裕を持たせてフォーミングしなおしてください。

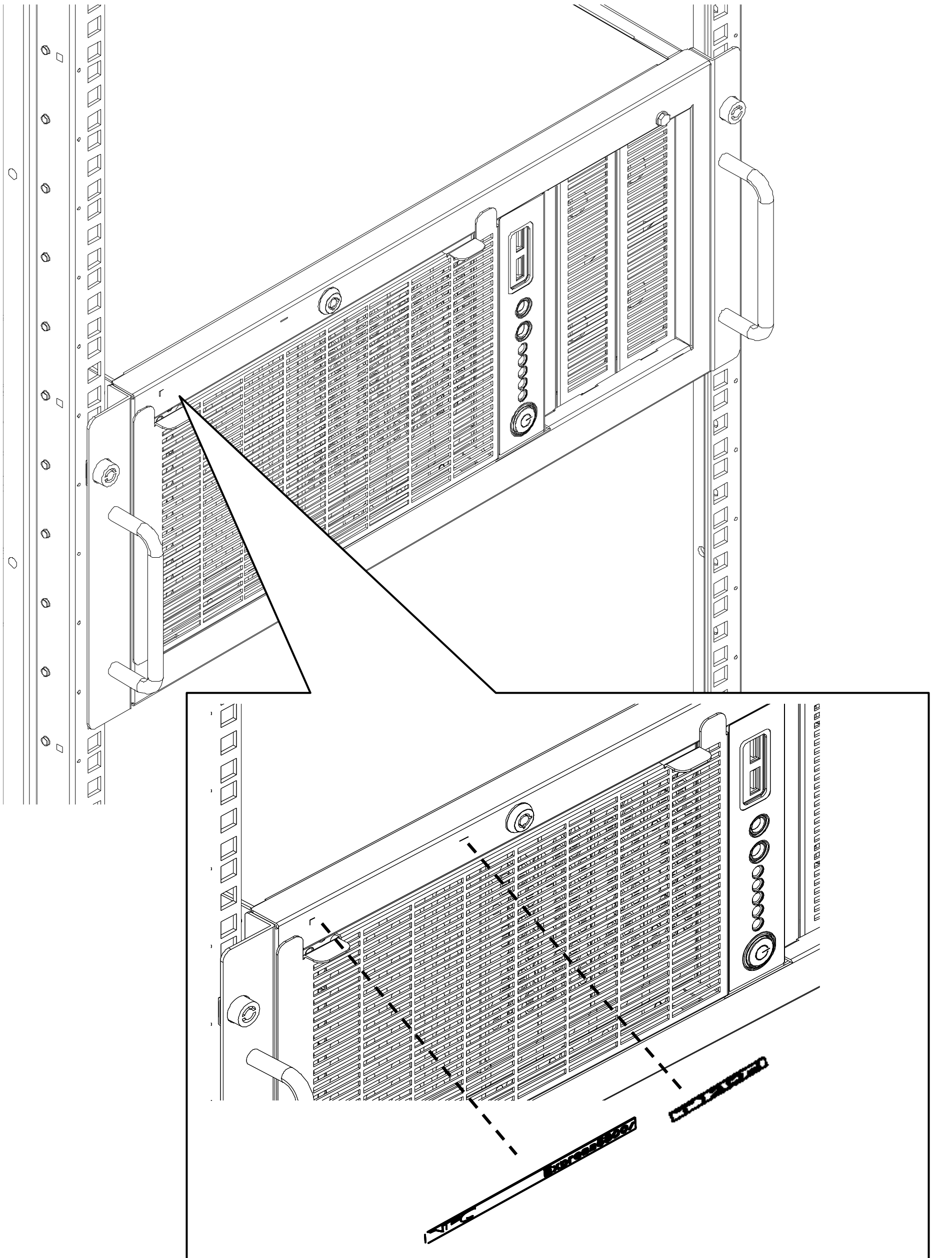
8. アームストッパーを取り付ける。

アームストッパーをケーブルアームの角穴に上から差込み、ネジD（1ヶ）で取り付けます。



9. ラベルを貼り付ける。

モデルに対応したモデルネームラベルをフロントカバー刻印部にあわせて貼付けて下さい。



モデルネームラベル貼付

✔ チェック

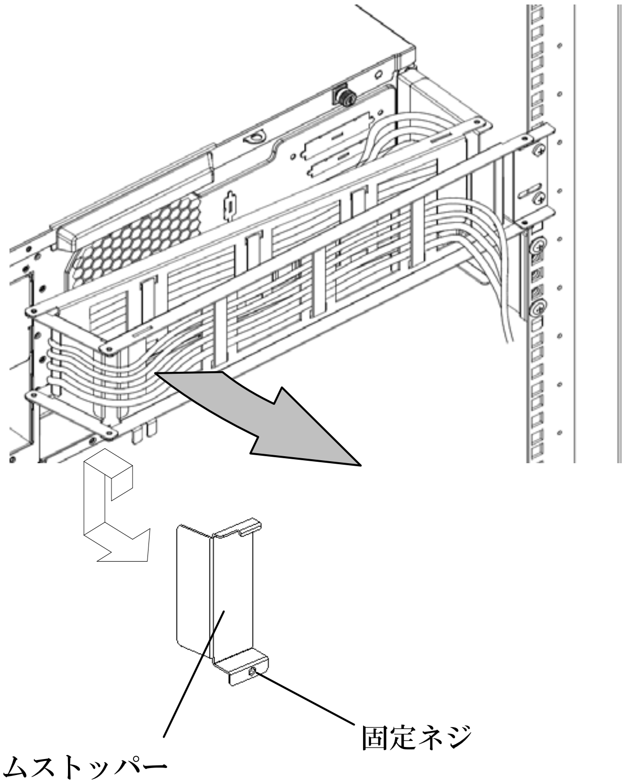
■ タワータイプのフロントカバーのモデルネームと同一モデル名のラベルを貼付けて下さい

以上で完了です。

基本的な操作

アームストッパーの取り付け・取り外し

本製品を取り付けたユニットの、背面側のケーブルの抜き差しや電源ユニットの交換等の作業をおこなうときには、アームストッパーを取り外してケーブルアームを後ろ側に回転させます。



1. アームストッパーを取り外す。

固定ネジをゆるめて、アームストッパーをスライドさせて取り外します。

2. ケーブルアームを回転させる。

ケーブルアームを回転させて、ユニット背面側の作業をおこないます。

3. ケーブルアームを収納する。

ケーブルアームを元の位置に回転させて戻します。

4. アームストッパーを取り付ける。

アームストッパーを手順１でゆるめた固定ネジにひっかけて、ネジを固定します。

以上で完了です。

廃棄について

■ 本品の廃棄については各地方自治体の廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自治体へお問い合わせください。